

第 17 号議案

令和 7 年度滋賀県立高等学校第 1 学年募集定員について

滋賀県立学校の管理運営等に関する規則（昭和 32 年滋賀県教育委員会規則第 8 号）第 3 条および滋賀県立高等学校通信教育に関する規則（昭和 36 年滋賀県教育委員会規則第 12 号）第 5 条の規定に基づき、令和 7 年度滋賀県立高等学校第 1 学年募集定員を次のとおり定める。

令和 6 年 7 月 4 日

滋賀県教育委員会

別紙のとおり

令和7年度滋賀県立高等学校 第1学年募集定員

(別紙)

全日制の課程

(単位 人)

学 校 名	学 科 名	科 名	募 集 定 員
膳 所 高等学校	普 通		320
	理 数	理 数	40
	計		360
堅 田 高等学校	普 通		240
東 大 津 高等学校	普 通		320
北 大 津 高等学校	普 通		120
大 津 高等学校	普 通		240
	家 庭	家 庭 科 学	80
	計		320
石 山 高等学校	普 通		320
	音 楽	音 楽	40
	計		360
瀬田工業 高等学校	工 業	機 械	120
		電 気	120
		化 学 工 業	40
	計		280
大津商業 高等学校	商 業	総 合 ビジネス	200
		情 報 システム	80
	計		280
彦 根 東 高等学校	普 通		320
河 瀬 高等学校	普 通		200 (注1)
彦根工業 高等学校	工 業	機 械	120
		電 気	80
		建 設	40
	計		240
彦根翔西館高等学校	総 合		320
長 浜 北 高等学校	普 通		240
虎 姫 高等学校	普 通		200
伊 香 高等学校	普 通		80
	森の探究		40
	計		120
長浜農業 高等学校	農 業	農 業	40
		食 品	40
		園 芸	40
	計		120
長浜北星 高等学校	総 合		200
八 幡 高等学校	普 通		280
八幡工業 高等学校	工 業	機 械	80
		電 気	80
		環 境 化 学	40
	計		200
八幡商業 高等学校	商 業	商 業	160
		国 際 経 済	40
		情 報 処 理	40
	計		240

学 校 名	学 科 名	科 名	募 集 定 員
草 津 東 高等學校	普 通		320
	体 育	体 育	40
	計		360
草 津 高等學校	普 通		240
玉 川 高等學校	普 通		320
湖南農業 高等學校	農 業	農 業	80
		食 品	40
		花 緑	40
	計		160
守 山 高等學校	普 通		280 (注2)
守 山 北 高等學校	普 通		120
	みらい共創		40
	計		160
栗 東 高等學校	普 通		160
	美 術	美 術	40
	計		200
国際情報 高等學校	総 合		240
水 口 高等學校	普 通		200
水 口 東 高等學校	普 通		200 (注3)
甲 南 高等學校	総 合		120
信 楽 高等學校	総 合		80
野 洲 高等學校	普 通		160
石 部 高等學校	普 通		120
甲 西 高等學校	普 通		200
	普 通		160
	文 理 探 究	文 理 探 究	40
計		200	
安 曇 川 高等學校	総 合		120
八 日 市 高等學校	普 通		280
能 登 川 高等學校	普 通		120
八 日 市 南 高等學校	農 業	農 業	40
		食 品	40
		花 緑 デ ザ イン	40
	計		120
伊 吹 高等學校	普 通		120
米 原 高等學校	普 通		200
	理 数	理 数	40
	計		240
日 野 高等學校	総 合		160
愛 知 高等學校	普 通		120
合 計			9,480

(注1) 河瀬高等學校の募集定員のうち、80人は中高一貫教育に係る併設型高等學校の特例による入学者の定員とし、120人はこの特例によらない入学者の定員とする。令和7年度滋賀県立高等學校入学者選抜要項（令和6年滋賀県教育委員会告示第3号。以下「要項」という。）別表中の当該高等學校における特色選抜の「募集率%」については、120人に対する割合とする。

(注2) 守山高等學校の募集定員のうち、80人は中高一貫教育に係る併設型高等學校の特例による入学者の定員とし、200人はこの特例によらない入学者の定員とする。要項別表中の当該高等學校における特色選抜の「募集率%」については、200人に対する割合とする。

(注3) 水口東高等學校の募集定員のうち、80人は中高一貫教育に係る併設型高等學校の特例による入学者の定員とし、120人はこの特例によらない入学者の定員とする。要項別表中の当該高等學校における特色選抜の「募集率%」については、120人に対する割合とする。

定時制の課程

(単位 人)

学 校 名	昼夜間の区分	学 科 名	科 名	募集定員
大津清陵 高等学校	昼 間	普 通		40
		普通(転入学者・編入学者定員)		40
		計		80
大 津 清 陵 高等学校 馬場分校	夜 間	普 通		40
瀬田工業 高等学校	夜 間	工 業	機 械・電 気	40
彦根工業 高等学校	夜 間	工 業	機 械	40
長浜北星 高等学校	夜 間	総 合		40
能 登 川 高等学校	昼 間	普 通		40
	夜 間	普 通		40
	計		80	
合 計				320

通信制の課程

(単位 人)

学 校 名	学 科 名	科 名	募集定員
大津清陵 高等学校	普 通		320
合 計			320

令和7年度 滋賀県立高等学校第1学年募集定員について

1 中学校および義務教育学校卒業予定者の状況

令和6年5月1日現在における来年3月の中学校および義務教育学校の卒業予定者は13,615人となり、本年3月の卒業生数(13,791人)と比較すると176人の減少となっている。

2 募集定員の策定に係る基本方針

(1) 高等学校教育の充実

直近の中学卒業見込者数や進路状況に加え、数年間の推移、環境変化等を踏まえた適正な定員を定め、高等学校教育の充実を図る。

(2) 魅力と活力ある学校づくりの推進

魅力と活力ある学校づくりのため、県立高等学校の役割や各学校の特色を踏まえた募集定員配置を行う。

(3) 県内私立高等学校に対する配慮

県内の私立高等学校は、本県の高等学校教育振興の上で大きな役割を担うものであり、その募集定員については特に留意する。

(4) 学級定員

学級定員は引き続き40人とする。

3 県立全日制高等学校の募集定員

県立全日制高等学校の募集定員は、上記の基本方針を踏まえて、9,480人(237学級)とする。これは、令和6年度と比較して160人(4学級)の減となる。

【募集定員を減らす高等学校】

学校名	学科名	募集定員の増減	増減後の学級数
東 大 津 高等学校	普 通 科	△40人(△1学級)	8
守 山 北 高等学校	普 通 科	△40人(△1学級)	4
甲 西 高等学校	普 通 科	△40人(△1学級)	5
八 幡 高等学校	普 通 科	△40人(△1学級)	7

【学科改編に伴い募集定員を変更する高等学校】

学校名	学科名	募集定員の増減	増減後の学級数
守 山 北 高等学校	みらい共創科	+40人(+1学級)	1
	普 通 科	△40人(△1学級)	3
伊 香 高等学校	森の探究科	+40人(+1学級)	1
	普 通 科	△40人(△1学級)	2

※守山北高等学校は全体で1学級の減

4 県立定時制および通信制高等学校の募集定員

県立定時制高等学校の募集定員は、320人(8学級、現行どおり)とする。

県立通信制高等学校の募集定員は、320人(現行どおり)とする。

令和7年度滋賀県立高等学校第1学年募集定員

〔I〕 全日制

(単位人)

学 校 名	科 名	令和7年度 募 集 定 員	令和6年度 募 集 定 員	増 減 (△は減)
膳 所 高等学校	普 通	320	320	
	理 数	40	40	
堅 田 高等学校	普 通	240	240	
東 大 津 高等学校	普 通	320	360	△ 40
北 大 津 高等学校	普 通	120	120	
大 津 高等学校	普 通	240	240	
	家 庭 科 学	80	80	
石 山 高等学校	普 通	320	320	
	音 楽	40	40	
瀬田工業 高等学校	機 械	120	120	
	電 気	120	120	
	化 学 工 業	40	40	
大津商業 高等学校	総合ビジネス	200	200	
	情報システム	80	80	
草 津 東 高等学校	普 通	320	320	
	体 育	40	40	
草 津 高等学校	普 通	240	240	
玉 川 高等学校	普 通	320	320	
守 山 高等学校	普 通	280 ※	280 ※	
守 山 北 高等学校	普 通	120	200	△ 80
	みらい共創	40	—	40
栗 東 高等学校	普 通	160	160	
	美 術	40	40	
野 洲 高等学校	普 通	160	160	
湖南農業 高等学校	農 業	80	80	
	食 品	40	40	
	花 緑	40	40	
国際情報 高等学校	総 合	240	240	
水 口 高等学校	普 通	200	200	
水 口 東 高等学校	普 通	200 ※	200 ※	
石 部 高等学校	普 通	120	120	
甲 西 高等学校	普 通	200	240	△ 40
甲 南 高等学校	総 合	120	120	
信 楽 高等学校	総 合	80	80	

(単位人)

学 校 名	科 名	令和7年度 募 集 定 員	令和6年度 募 集 定 員	増 減 (△は減)
彦根東高等学校	普 通	320	320	
河 瀬 高等学校	普 通	200 ※	200 ※	
八 幡 高等学校	普 通	280	320	△ 40
八 日 市 高等学校	普 通	280	280	
能 登 川 高等学校	普 通	120	120	
愛 知 高等学校	普 通	120	120	
八日市南 高等学校	農 業	40	40	
	食 品	40	40	
	花緑デザイン	40	40	
彦根工業 高等学校	機 械	120	120	
	電 気	80	80	
	建 設	40	40	
八幡工業 高等学校	機 械	80	80	
	電 気	80	80	
	環 境 化 学	40	40	
八幡商業 高等学校	商 業	160	160	
	国 際 経 済	40	40	
	情 報 処 理	40	40	
彦根翔西館高等学校	総 合	320	320	
日 野 高等学校	総 合	160	160	
長 浜 北 高等学校	普 通	240	240	
虎 姫 高等学校	普 通	200	200	
伊 香 高等学校	普 通	80	120	△ 40
	森 の 探 究	40	—	40
伊 吹 高等学校	普 通	120	120	
米 原 高等学校	普 通	200	200	
	理 数	40	40	
長浜農業 高等学校	農 業	40	40	
	食 品	40	40	
	園 芸	40	40	
長浜北星 高等学校	総 合	200	200	
高 島 高等学校	普 通	160	160	
	文 理 探 究	40	40	
安曇川 高等学校	総 合	120	120	
計		9,480	9,640	△ 160

※ 守山高等学校、水口東高等学校および河瀬高等学校の募集定員のうち、80人は中高一貫教育に係る併設型高等学校の特例による入学者の定員とする。令和7年度の募集定員においては、守山高等学校は200人、水口東高等学校、河瀬高等学校は120人をこの特例によらない入学者の定員とし、特色選抜の「募集率%」は、この特例によらない入学者の定員に対する割合とする。

〔Ⅱ〕 定時制

(単位 人)

学 校 名	科名 (昼夜間の区分)	令和7年度 募 集 定 員	令和6年度 募 集 定 員	増 減 (△は減)
大津清陵 高等学校	普 通 (昼間)	40	40	
	普 通 (昼間) [転入学者・編入学者定員]	40	40	
大 津 清 陵 高等学校 馬場分校	普 通 (夜間)	40	40	
瀬田工業 高等学校	機械・電気 (夜間)	40	40	
彦根工業 高等学校	機 械 (夜間)	40	40	
長浜北星 高等学校	総 合 (夜間)	40	40	
能 登 川 高等学校	普 通 (昼間)	40	40	
	普 通 (夜間)	40	40	
計		320	320	

〔Ⅲ〕 通信制

(単位 人)

学 校 名	科 名	令和7年度 募 集 定 員	令和6年度 募 集 定 員	増 減 (△は減)
大津清陵 高等学校	普 通	320	320	
計		320	320	